

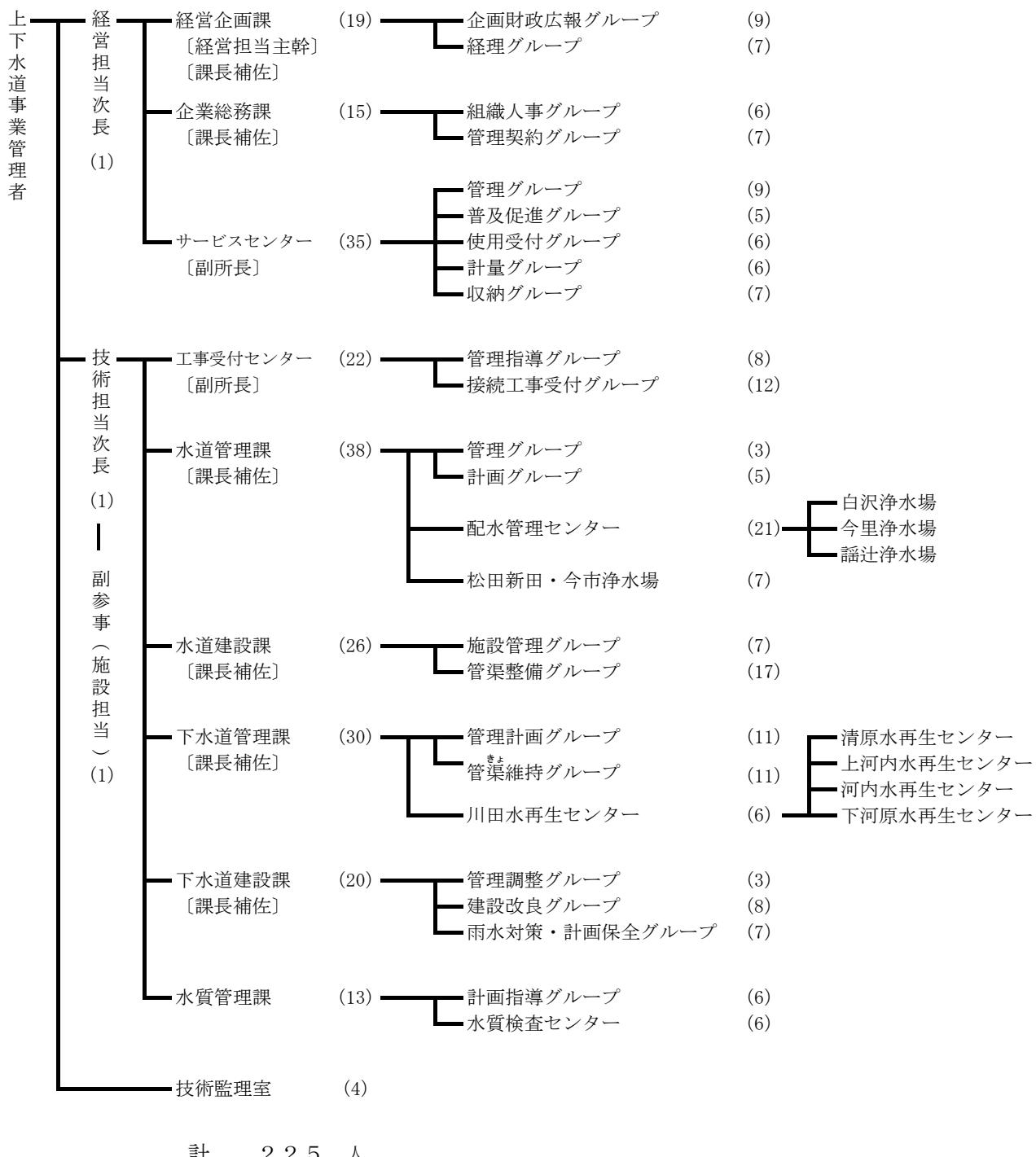
第5編 資料編

- 1 令和4年度宇都宮市上下水道局組織
- 2 広報・広聴活動
- 3 水道・下水道のあゆみ

1 令和4年度宇都宮市上下水道局組織

(1) 機構図

(令和4年4月1日現在)



※ 配水管管理センター、松田新田・今市浄水場、川田水再生センターの職員数には、主幹（所長、場長）を含む。
※ 短時間再任用職員は含まない。

(2) 事務分掌

● 経営企画課

- (1) 経営方針の策定に関すること。
- (2) 上下水道基本計画の推進に関すること。
- (3) 事務及び事業の総合調整に関すること。
- (4) 上下水道料金の検証等に関すること。
- (5) 予算編成、配当及び執行管理に関すること。
- (6) その他財政に関すること。
- (7) 広報及び広聴に関すること。
- (8) 顧客ニーズの把握に関すること。
- (9) 出納その他会計事務に関すること。
- (10) 決算及び業務状況報告に関すること。
- (11) 経営分析に関すること。
- (12) 資金計画並びに現金及び有価証券の保管に関すること。
- (13) 出納取扱金融機関等に関すること。
- (14) 固定資産台帳の記録整理に関すること。
- (15) たな卸資産に係る貯蔵品受払簿の作成及び実地たな卸の立会い。
- (16) 電子計算適用業務のシステム開発及び調査研究に関すること。
- (17) 課の文書、予算その他の庶務に関すること。
- (18) 他の課に属しない事務に関すること。

● 企業総務課

- (1) 組織、定員、人事、表彰、服務、研修に関すること。
- (2) 危機管理に関すること。
- (3) 労務管理に関すること。
- (4) 給与、福利厚生、被服、安全及び衛生並びに公務災害に関すること。
- (5) 日本水道協会に関すること。
- (6) ISO9001に関すること。
- (7) 条例及び企業管理規程の審査、解釈及び公告に関すること。
- (8) 公印管理及び文書管理に関すること。
- (9) 個人情報保護及び情報公開に関すること。
- (10) 事務管理に関すること。
- (11) 車両を除く事故及び損害賠償に関すること。
- (12) 秘書に関すること。
- (13) 入札・契約に関すること。
- (14) 指名選考委員会等に関すること。
- (15) 局庁舎の維持管理に関すること。
- (16) 車両管理に関すること。
- (17) 安全運転管理に関すること。
- (18) 土地の取得及び処分に関すること。

- (19) 日本下水道協会に関すること。
- (20) 課の文書、予算その他の庶務に関すること。

● サービスセンター

- (1) 上下水道加入促進及び事業収入の収納に係る方針策定に関すること。
- (2) 水道加入及び下水道接続促進に関すること。
- (3) 水道料金、下水道使用料、地域下水処理施設使用料、工業団地排水処理施設使用料、農業集落排水処理施設使用料、下水道受益者負担金及び下水道分担金(以下「水道料金等」という。)の電算システムの運用管理に関すること。
- (4) 水道料金等の調定及び納入に関する事(他の主管に属するものを除く)。
- (5) 水道料金等の過誤納金の還付に関する事(他の主管に属するものを除く)。
- (6) 水道料金等に係る諸届の受付に関する事。
- (7) 給水装置の開閉栓に関する事。
- (8) 水道メーター等の点検及び使用水量の計量に関する事。
- (9) 使用水量の審査及び認定に関する事。
- (10) 水道メーター等の維持管理に関する事。
- (11) 不正使用者の調査及び処理に関する事。
- (12) 水道料金等の口座振替に関する事。
- (13) 水道料金等の督促状の発付及び滞納整理に関する事(他の主管に属するものを除く)。
- (14) 停水処分に関する事。
- (15) 水道料金等の不納欠損処分に関する事(他の主管に属するものを除く)。
- (16) センターの文書、予算その他の庶務に関する事。

● 工事受付センター

- (1) 給配水管路の図面管理及び閲覧に関する事。
- (2) 下水道管路の図面管理及び閲覧に関する事。
- (3) 宅地開発等における上下水道施設に関する事。
- (4) 下水道施設の接続に関する事。
- (5) 公共樹設置(市負担)及び物件設置工事(個人負担)に関する事。
- (6) 下水道区域外接続許可に関する事。
- (7) 給水要望に関する事。
- (8) 既設団地水道施設移管に関する事。
- (9) 給水装置及び排水設備工事の受付申請、検査に関する事。
- (10) 指定給水装置工事事業者及び排水設備指定工事店の指定、指導に関する事。
- (11) 水道加入金、給水装置及び排水設備工事の手数料徴収に関する事。
- (12) 直結給水に関する事。
- (13) 公共下水道接続工事資金融資あっせんに関する事。
- (14) 雨水浸透貯留施設等設置費補助金の申請受付及び普及促進に関する事。
- (15) センターの文書、予算、決算、その他の庶務に関する事。

● 水道管理課

- (1) 水道管理業務の統括に関すること。
- (2) 県水受水に関すること。
- (3) ダム管理負担金に関すること。
- (4) 水道事業の企画調査に関すること。
- (5) 水道事業の認可申請に関すること。
- (6) 水源開発に関すること。
- (7) 決算水量に関すること。
- (8) 課の文書、予算その他の庶務に関すること。

配水管理センター

- (1) 水道施設の維持管理に関する事（松田新田浄水場及び今市浄水場の主管に属するものを除く）。
- (2) 配水コントロールに関する事。
- (3) 配水量等の統計に関する事。
- (4) 有収率向上対策に関する事。
- (5) 局内外の工事等の情報に関する事。
- (6) 給水管（配水管への取付口から水道メーター手前までに限る。以下この項において同じ）の維持管理に関する事。
- (7) 配水管・給水管等の漏水調査に関する事。
- (8) 配水管・給水管等の修繕に関する事。
- (9) 配水管・給水管破損等の工事費用の徴収に関する事。
- (10) 局外工事に伴う配水管及び給水管の確認に関する事。

松田新田浄水場

- (1) 松田新田浄水場、高間木取水場、今里浄水場（取水場含む）、諂辻浄水場（取水場含む）、今里配水場、立伏配水場、立伏増圧所、上小倉増圧所、関白増圧所及び松田新田増圧所に係る水道施設の維持管理に関する事。
- (2) 水源保全、河川巡視に関する事。
- (3) 浄・配水関係の統計に関する事。
- (4) ISO9001に関する事。

今市浄水場

- (1) 今市浄水場に係る水道施設の維持管理に関する事。
- (2) 水源保全、河川巡視に関する事。
- (3) 浄・配水関係の統計に関する事。

● 水道建設課

- (1) 水道施設の更新・耐震化工事の調査及び設計、工事監理に関する事。
- (2) 水道管路の新設・更新・耐震化工事の調査及び設計、工事監理に関する事。
- (3) 土地区画整理事業に伴う水道管路の新設工事の調査及び設計、工事監理に関する事。
- (4) 他事業関連の工事に伴う水道管路の移設工事の調査及び設計、工事監理に関する事。
- (5) 課の文書、予算その他の庶務に関する事。

● 下水道管理課

- (1) 公共下水道の全体計画及び事業計画に関すること。
- (2) 生活排水処理基本計画に関すること。
- (3) 公共下水道の供用開始及び指定の公示に関すること。
- (4) 公共下水道等の国庫補助対象事業の要望に関すること。
- (5) 公共下水道等の国庫補助金の交付申請及び清算報告等に関すること。
- (6) 公共下水道等の設計、工事、改良工事に関すること（他の主管に属する管きょを除く。）。
- (7) 公共下水道等の維持管理に関すること（川田水再生センターの主管に属するものを除く。）。
- (8) 公共下水道等の有収率に関すること。
- (9) 排水施設に関する行為の制限の許可に関すること。
- (10) 公共下水道等の敷地又は占用許可及び境界査定に関すること。
- (11) 公共下水道等の整備及び維持管理に係る調査及び計画に関すること（他の主管に属する管きょ整備を除く。）。
- (12) 課の文書、予算その他の庶務に関すること。

川田水再生センター

- (1) 水再生センター及び中継ポンプ場の維持管理及び修繕に関すること。

● 下水道建設課

- (1) 公共下水道の管渠整備に係る調査及び実施計画に関すること。
- (2) 公共下水道の管渠の設計及び工事に関すること。
- (3) 公共下水道の管渠の改良工事に関すること
- (4) 公共下水道の統計に関すること。
- (5) 所管に属する事業の損失補償に関すること。
- (6) 課の文書、予算その他の庶務に関すること。

● 水質管理課

- (1) 上下水道事業の水質管理に係る計画に関すること。
- (2) 生活排水の水質管理に関すること。
- (3) 下水道区域内の除害施設及び特定施設の調査及び指導に関すること。
- (4) 上下水道施設の処理工程から発生する汚泥等の処理に関すること。
- (5) 栃木県下水汚泥資源化推進協議会に関すること。
- (6) 凈化槽法（昭和58年法律第43号）に基づく届出等に関すること。
- (7) 凈化槽保守点検業の登録に関すること。
- (8) 凈化槽清掃業の許可に関すること。
- (9) 合併処理浄化槽補助金制度に関すること。
- (10) 課の文書、予算その他の庶務に関すること。

水質検査センター

- (1) 水道水の水質管理に関すること。
- (2) 水道水の水質検査に関すること。
- (3) 水道水質の調査及び研究に関すること。
- (4) 貯水槽水道の管理指導に関すること。

- (5) 水道水の水質事故に係る他事業体との連絡調整に関すること。
- (6) 水道水の水質検査結果の統計及び公表に関すること。

● **技術監理室**

- (1) 技術監理に関すること。
- (2) 建設工事に係る検査に関すること。
- (3) 検査資料の収集及び整理に関すること。
- (4) 建設部門の連絡調整に関すること。
- (5) 室の文書、予算その他の庶務に関すること。

(3) 職員構成

① 職員構成表

(令和4年4月1日現在)

② 令和4年度宇都宮市上下水道局組織

(令和4年4月1日現在)

年齢層	行政職				行政職 比率(%)	技労職			技労職 比率(%)	合計	全體 比率(%)	短時間 再任用					
	事務	技術		小計		主任技能技師	技能技師	小計									
		うち技能主査	うち技能主任														
19 以下		1		1	0.5					1	0.4						
20 ~ 24	5	11		16	7.3					16	7.1						
25 ~ 29	11	15		26	11.9					26	11.5						
30 ~ 34	8	16		24	11.0					24	10.7						
35 ~ 39	6	9		15	6.9					15	6.8						
40 ~ 44	9	8		17	7.8					17	7.6						
45 ~ 49	12	16		28	12.9					28	12.4						
50 ~ 54	23	23		46	21.1	2		2	28.6	48	21.3						
55 ~ 59	11	27	2	38	17.4	3		3	42.8	41	18.2						
60 以上	2	5		7	3.2	2		2	28.6	9	4.0	11					
合計(人)	87	131	2	218	100.0	7		7	100.0	225	100.0	11					

※ 上下水道事業管理者を除く。

2 広報・広聴活動

宇都宮市民に本市上下水道事業について理解・関心を深めてもらうため、様々な広報・広聴活動を実施した。

(1) イベント活動

① 「下水道いろいろコンクール」の実施 (3. 9. 23)

9月10日の「下水道の日」にちなみ、市内の小中学生を対象に、下水道に関するポスター等を募集し、下水道への関心を高めるためのコンクールを実施した。

② 「水道週間」のPR

(3. 6. 1)

「水道週間」(6/1~6/7)に合わせ、市民ホールでの写真パネル展示による上下水道のPRを行い、上下水道の重要性を周知した。

(2) 広報活動

① 広報紙「私たちのくらしと水」の発行

No. 7 3 (3. 6. 6)

特集1 人のくらし 水のことば

特集2 安心して暮らせる災害対策をご家庭で！

No. 7 4 (3. 9. 5)

特集1 食べる水を作つてみよう

特集2 台風や大雨への備え

No. 7 5 (3. 12. 5)

特集1 アカリウムで癒されよう

特集2 冬の水道トラブル・凍結防止

No. 7 6 (4. 3. 6)

特集1 グラスハープを演奏してみよう

特集2 災害時の水の確保について

② 上下水道お届け（オンライン）セミナー

宇都宮市内の小学校4年生または一般市民を対象として、「水の循環」をテーマに、上下水道のPRセミナーとして、出前講座形式とオンライン形式で開催した。

学校：33校（69コマ）

うちオンライン8校

③ 上下水道イメージアップ事業

宇都宮の水道水のおいしさや下水道の役割の重要性などを表現した映像「上下水道ムービー」を活用し、Youtube広告やTwitter広告を活用した「プッシュ型」放映を行った。

上下水道局のTwitterを活用し、上下水道のPRやお役立ち情報などを発信した。

④ パンフレットの発行

・ 水道・下水道Q&A

市内への転入者などを対象に配布。分かりやすく、見やすいQ&A集を作成した。

・ みんなをまもる水の旅

小学4年生に社会科の副読本として配付。浄水過程及び下水の処理過程を市内のプロスポーツチームとコラボレーションし、より親しみやすい内容で作成した。

・ その他の広報

マンホールカードの配布

パブリシティ（新聞等）の計画的な実施
ホームページの更新

(3) 広聴活動

① 宮の水サポートー

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度まで行っていたイベントは中止としたが、上下水道事業に関する意見聴取のため、アンケートを実施した。

登録者数：58名

(4) その他

① ペットボトル事業

「うつのみや泉水」について、とちぎ国体リハーサル大会に合わせ、新たに「とちぎ国体コラボラベル」を作製したことで、宇都宮の水道水のPRに活用した。

3 水道・下水道のあゆみ

年 号	水 道 の あ ゆ み	下 水 道 の あ ゆ み	宇 都 宮 の で き こ と
明治4年			7月・宇都宮県を設立 11月・県庁を宇都宮におく。
明治5年			7月・宇都宮郵便役所設立
明治6年			6月・宇都宮署を廃止、栃木県に併合 (県庁所在地は栃木町)
明治7年			2月・宇都宮電信局開局
明治11年	2月・上水道敷設論議ある。		9月・国立銀行支店、初めて開設 ・コレラ流行
明治12年			1月・県庁を宇都宮に移転
明治15年			3月・馬場町大火 7月・大宮・宇都宮間の鉄道開通 (全国で初めて駅弁が売られる) ・コレラ流行
明治17年			1月・火災により県庁舎焼失 2月・大日本帝国憲法発布 4月・町村制施行、宇都宮町発足
明治18年			8月・日光驛開通 ・コレラ・チフス流行
明治19年	5月・「水道敷設請願書」が河内郡長に提出される。		8月・下野銀行創立(初の地方銀行) ・天然痘流行
明治21年			1月・火災により県庁舎焼失
明治22年	4月・町村制施行に伴い、上水道敷設運動が活発化する。		2月・大日本帝国憲法発布 4月・町村制施行、宇都宮町発足
明治23年			8月・日光驛開通
明治24年			8月・下野銀行創立(初の地方銀行) ・天然痘流行
明治25年	1月・町会に水道敷設案提出 3月・水道敷設案可決される。(国本村野沢の弁天沼を水源地とし、水路は陶管、工費総額50,000円) 4月・下町有志、町会議長に上水道敷設延期の陳情書を提出 5月・水道敷設中止の懇情書が町長に提出される。 ・敷設中止の陳情書が県知事に提出される。 ・水道敷設延期の提案を町会で可決		8月・宇都宮商業会議所の創立 8月・日清戦争起ころ 4月・日清講和条約調印(下関条約)
明治26年			4月・河内郡より独立、市制施行 6月・第1回市会を開会 7月・初代市長に矢島中が就任 8月・市役所業務を開始 ・天然痘流行
明治27年			6月・宇都宮電灯会社設立 10月・市立伝染病院落成
明治28年			2月・日露戦争起ころ。
明治29年			2月・宇都宮たばこ製造所の設置 9月・日露講和条約に調印(ポーツマス条約)
明治30年			5月・旭町の大火 8月・大工町、大町、新宿町大火 12月・市内電話が開通
明治32年			9月・第14師団の衛戍地となる。
明治33年			6月・池上町、伝馬町大火 11月・師団司令部で午砲(ドン)開始
明治34年			
明治37年			
明治38年	6月・防火用水路新設の建議案を市会で可決 ・防火水路調査委員設置規程を市会で可決、委員を選出		
明治39年	1月・水道臨時委員設置規程を市会で可決 これにより、防火水路調査委員設置規程を廢止 —明治40年度歳計予算に水道調査費を計上—		
明治40年			
明治41年	3月・宇都宮市水道部職制定員及び俸給規則を制定 美施		
	12月・大谷川中流第1回水質検査		

年 号	水 道 の あ イ ム	下 水 道 の あ イ ム	宇 都 宮 の で き こ と
明治42年	5月・大谷川中流域第2回水質検査 ・探査調査の結果、今市町大字灘川字上原今市用木 の第1分岐点を水源地に決定（涸渴時は中禅寺湖 より補水） 6月・市会において宇都宮市上水道敷設案が可決確定 9月・水道敷設の7ヵ年延长期請願書が市長・県知事・内務 大臣等に提出される。		
明治43年	6月・水道敷設延期請願書、市長・県知事・内務大臣等に 提出される。 7月・市会において水道敷設案更正を可決 6月・水道敷設案が再び市会に付議、可決される。 9月・水道敷設決議書中更正の件を可決		・宇都宮最初の映画館開館
明治44年	7月・鑿泉式水道の採用不適が市会に報告される。		
明治45年			
大正元年	10月・内務大臣より水道敷設事業認可、国庫補助金交付 の指令がおarrisる。 11月・宇都宮市臨時水道事務所を市役所内に開設、西出 辰次郎氏が技師長として就任 12月・水道敷設事業委員を選出し ・水道公債募集及び償還における件の許可指令 を内務・大藏大臣よりうけける。		1月・市営畜市場開設
大正2年	3月・県知事より水道敷設費県費補助の指令 ・水道徽章を設定 7月・中禅寺湖水引用の許可指令をうける。 8月・土地取用法による水道事業認定をうける。 ・今市用水路からの取水契約締結 11月・水道敷設工事に着手（配水池構築工事） 12月・水道敷設工事地鎮祭及び起工式挙行（河内郡国 本村大字戸祭字長峰の配水構築敷地、官民有力 者450余名参列）		10月・宇都宮に初めて定期バス乗入れ
大正3年	3月・送水渠工事に着手 ・浄水構場工事に着手 5月・宇都宮市水道公債発行委託の件が市会で可決され、 水道公債の発行を日本興業銀行に委託、募集する ことが決定した。		7月・第一次世界大戦勃発
大正4年	8月・配水渠工事に着手 ・浄水構場工事に着手 -用地買収終了- 2月・取水場工事に着手 ・水道事業に関する会計を特別会計とする。 5月・水源補水工事に着手 6月・水道使用条例制定を市会にて可決 8月・内務・大藏大臣より水道使用条例認可 10月・取水場工事竣工 12月・送水渠工事竣工		3月・消火栓を設置 11月・市制施行20周年記念式典
大正5年	2月・宇都宮市水道部設置規程を制定 ・水源補水工事竣工 3月・給水開始 7月・宇都宮市水道部を市役所構内に開設 8月・宇都宮市水道部、事務を開始 ・浄水構場工事竣工 9月・配水池構築工事竣工（水道敷設工事完了） 10月・上水道敷設工事落成式を挙行 11月・上水道給水料取扱手数料交附規程を設ける		
大正6年	6月・水道給水料取扱手数料交附規程を設ける。 ・宇都宮市水道誌発行される。		10月・市長に谷誠之が就任

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
大正7年	—料金改定—		8月・全国的に米騒動起きる。 乗用自動車(タクシー)営業開始 11月・第1次世界大戦終結
大正8年			6月・市長に川崎参一郎が就任 10月・公設市場開設
大正9年	4月・特別会計による水道部を廃止、水道課を設けて一般会計とする。		
大正10年			10月・宇都宮市報第1号発行
大正11年			5月・市内初めての鉄筋コンクリート3階建 (下野新聞社)
大正12年			10月・八幡山の牛砲(ドン)第1発 4月・烏山線開通 8月・市に保健相談所を開設 9月・関東大震災
大正13年			3月・公設市場を廃止 3月・下野新聞社3階にて初めてラジオ放送を聴取 9月・市立旭病院竣工 10月・上野吳服店馬場町支店開店 (デパート第1号)
大正14年	10月・水道拡張調査に着手(内務省嘱託米元技師に拵 張調査顧問を委託)		4月・市制施行30周年記念祝賀式
大正15年			1月・市長に松永和一郎が就任 4月・市立八幡山公園開設 5月・関東自動車株式会社創立
昭和元年	12月・水道拡張の基礎調査終了		1月・宇都宮商工会議所発足 1月・駒生町に市立駒核療養所を開設 6月・市長に石田仁太郎が就任
昭和3年	1月・放任給水制を廃止し、条例改正により計量給水制を実施		10月・国勢調査 ・昭和恐慌(世界恐慌、日本に波及)
昭和4年			8月・東武鉄道宇都宮線開通 9月・満州事変勃発
昭和5年			1月・上海事変おこる。 4月・江曾島に宇都宮常設野球場開場 5月・5.15事件
昭和6年			2月・市長に河合長藏が就任 1月・姿川村鶴田の一部が市に編入
昭和7年			10月・国勢調査 2月・2.26事件 3月・火災により県庁舎焼失 12月・市長に落合慶四郎が就任
昭和8年			7月・日中戦争おこる。
昭和9年			2月・市役所水道課楼上に防空用サイレンを設置 4月・國家総動員法公布 ・市統計書編さん開始
昭和10年			6月・市公益質屋を開設 10月・新県庁舎竣工
昭和11年			
昭和12年	1月・厚生省新設、水道行政が厚生省衛生局の主管となる。 3月・配水場内のベンチュリーメーター故障修理のため断水処置をとる。(水道拡張問題再燃のきっかけ) ・水道拡張調査機関として水道調査委員及び臨時水道調査部が設置される。		4月・城山村駒生の一部、一の沢が市に編入 7月・米の通帳配給制を実施 12月・市長に入江操が就任 4月・小学校を国民学校と改称 12月・太平洋戦争おこる 7月・平石村峰が市に編入 12月・市長に江原三郎が就任
昭和13年			
昭和14年			
昭和15年			
昭和16年			
昭和17年			
昭和19年			

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
昭和20年	7月・空襲のため、水道部庁舎・倉庫焼失、給水管の多数 ・警防団員の応援により被害地域内の漏水防止に務 める。 ・男子師範学校生徒及び南北国民学校児童の応援 を得、鉛管閉止に務める。 8月・鉄管・消火栓の発掘作業実施（軍隊の応援） —空襲被害による漏水率78%に達する。—		7月・米軍空襲うけ市庁舎はじめ市街の大半が 焼失 8月・終戦 9月・市役所内に臨時復興部を設置 10月・米陸軍、市内に進駐（約1年で撤退） 11月・人口調査実施（80,477人） 12月・国立栎木・宇都宮両病院創設
昭和21年	4月・料金改定 12月・料金改定		8月・市制施行50周年記念祝賀式 11月・日本国憲法公布 12月・国立栎木・宇都宮両病院の合併、国立栎木 病院と改称
昭和22年	4月・料金改定 8月・料金改定		3月・公益質屋の開鎖 ・6・3制公布 4月・市長に横倉正吉が就任 ・宇都宮市消防団結成 8月・市長に佐藤和三郎が就任 10月・臨時国勢調査 —宇都宮の人口10万人を超える。—
昭和23年	8月・料金改定 12月・水道事業顧問として東大名譽教授草間偉氏を委嘱		3月・市公安委員会を設置 4月・市農業協同組合設立
昭和24年	6月・料金改定 10月・応急拡張増補改良事業認可（水源は今市水系） ・応急拡張増補改良工事着工 12月・今市地震により、今市浄水場構内施設に大きな被害 を受ける。		1月・第1回市民成人式 4月・豊郷村大畠、横川村平松の一部を市に編入 ・宇都宮市消防本部・市消防署設置 ・市報を「宇都宮公報」と改めて復刊 5月・宇都宮大学発足 12月・今市町付近を震源とする地震発生 3月・市営競輪場完成、開輪式挙行 6月・朝鮮戦争勃発 10月・国勢調査
昭和25年	2月・宇都宮市水道拡張旧調査委員会を設置 3月・給水装置費分納規程を設ける。 4月・今市町への将来における浄水供給契約を締結 8月・拡張及び復旧工事による送水管増設工事を完了 一般家庭の料金徴収を納付制から集金制に改める。 今市浄水場ろ過池1池築造工事完了		6月・平石村上平出・上越戸新田、並びに 豊郷村今泉新田・竹林の一部、市に編入 10月・宇都宮市福祉事務所設置
昭和26年	4月・料金改定		3月・火葬場を豊郷村山本に新設 4月・横川村江曾鳥の一部、姿川村鶴田・ 西川田の一部を市に編入 6月・国本村戸祭及び宝木の一部を市に編入 7月・住民登録法施行 8月・日本電々公社創設、宇都宮電報電話局開設 11月・宇都宮市教育委員会設置
昭和27年	2月・市水道庁舎を西端田町に新築して移転 3月・今市水系震災復旧工事完了 5月・宇都宮市配給水管布設工程を公布 8月・地方公営企業法の制定公布（10月施行） 10月・宇都宮市公営企業組織条例を制定	①：第1期拡張事業関連事項 ②：第2期 " " " ③：第3期 " " ④：第4期 " " ⑤：第5期 " "	6月・平石村上平出・上越戸新田、並びに 豊郷村今泉新田・竹林の一部、市に編入 10月・宇都宮市福利事務所設置
昭和28年	1月・宇都宮市水道部を設け、総務課・工事課を置く。 ・地方公営企業法の適用をうけて独立採算方式 による会計となる。 3月・応急拡張増補改良事業完了 9月・河内郡田原村宝井地内の地下水質試験実施① 10月・料金改定 —水道普及を目的に、水道新設者に対し工事費割引 等のサービスを実施—		2月・NHKテレビ放送開始 6月・豊郷村竹林・今泉新田の一部を市に編入 ・市立養老院「ちとせ寮」開院 ・市スポーツセンター開設 9月・町村合併促進法公布

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
昭和29年	10月・水道第1期拡張工事施行認可(河内郡田原村宝井地内の地下水を地下水源とする)①		6月・国民健康保険実施 8月・平石村、清原村全村を市に編入 9月・横川村全村を市に編入 10月・瑞穂野村全村を市に編入 ・市役所を新庁舎へ移転、開庁式挙行 11月・城山村・豊郷村・国本村・富屋村の全村と篠井村の一部を市に編入 ・市庁舎落成及び町村合併記念祝賀式挙行、祝賀祭を行う。
昭和30年	1月・水道使用料金の集金制を群馬銀行に委託 3月・水道弧張用の取水契約締結(宇都宮市・河内郡田原村宝井土地改良区) 4月・雀宮町簡易水道を本市に吸収、宇都宮市水道部 ・雀宮出張所を設置 ・第1期拡張事業始まる。① ・領収書をカナタイプで作成 5月・田下町に水源を試験掘削し、大谷地区の水源地とする。 11月・第1期拡張工事起工式並びに地鎮祭を举行 (於戸祭配水場)① ・第1期拡張工事に着手①	1月・機構改革、建設部土木課に調査係を設置	4月・雀宮町全町、姿川村全村を市に編入 10月・国勢調査 11月・朽木会館落成式 ・宇都宮の人口20万人を超える。
昭和31年	1月・大谷町簡易水道起工式を举行 2月・同簡易水道工事着手 3月・同簡易水道の浅井戸1眼、配水池1池、配給水工事を完了 4月・宇都宮市水道部大谷出張所を設置、簡易水道開設 ・料金改定		3月・初の市営競馬開催 5月・大谷の平和観音開眼式 11月・市制施行60周年記念式典 12月・日本、国際連合に加盟
昭和32年	2月・水道弧張工事事業設備更認可① 6月・水道法制定(10月1日施行) 7月・通水式を举行①	12月・公共下水道の事業認可、旭中学校周辺から管渠事業に着手	4月・古賀志町の一部を鹿沼市へ編入 ・宇都宮-東京間電話の即時通話開通
昭和33年	6月・岩原町内に浅井戸1眼竣工(大谷簡易水道の水源 増強) ・第1回施設見学会開催(3日間、需要者約2万戸の 中から2千名を抽選で招待)	4月・機構改革、建設部土木課に下水道係を設置 9月・宇都宮市水道事業給水条例制定 ・雀宮町簡易水道事業給水条例、大谷町簡易水道 事業給水条例を制定	3月・国鉄字都官民駅落成 ・東北本線上野-宇都宮間の電化完成 7月・初めて救急車が配置される。
昭和34年	6月・水道部新庁舎新築工事に着手(本町) 9月・水道部新庁舎事務搬入		5月・宇都宮-黒磯間の国鉄電化完成 9月・国鉄日光線電化完成
昭和35年	8月・雀宮のろ過池・池築造工事完工 10月・第1期拡張事業完了① ・料金改定	4月・終末処理場用地を篠瀬町地内に取得	
昭和36年	11月・第1期拡張工事竣工(於山本浄水場)① 12月・第2期拡張事業認可② ・抽選付新設給水工事のサービスを行い、好評を得る。-		・宮原公園に市営野球場できる。 ・宇都宮市が首都圏開発区域に指定される。 ・宇都宮工業団地の分譲開始
昭和37年	4月・第2期拡張事業はじまる。(宝井水源)② 11月・第2期拡張工事起工式を举行(於山本浄水場)② ・山本浄水場～戸祭配水場間送水管布設など、送水 7月・送水開始②	11月・終末処理場施設の工事着手	8月・作新学院、全国高校野球選手権大会で春夏連続優勝

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
昭和38年	10月・第2期拡張事業変更認可② 12月・第2期拡張工事に着手② 格的の改良に着手②	12月・機構改革、建設部に下水道課を設置	3月・栃木会館新館・県総合会館落成 4月・ラジオ栎木開局
昭和39年	3月・宇都宮市水道設置条例制定 ～新規水源確保のため、河内郡白沢地内において水源調査を行ふ。（～40年）③～		10月・東海道新幹線運転開始 ・東京オリソニック開催
昭和40年	4月・水道事業顧問として、石橋多聞氏を委嘱 9月・山本淨水場内配水池築造工事に着手②	3月・下水道条例を公布 4月・水洗便所改造資金貸付条例を公布 8月・終末処理場による下水の処理を開始	2月・駒生野球場完成 4月・戸祭町に県立体育馆落成
昭和41年	1月・第3期拡張事業認可（河内町白沢地内を水源地とする。）③ 2月・山本淨水場送配水ポンプ設備工事完工② 3月・山本淨水場配水池1池築造工事竣工② 4月・第3期拡張事業はじまる。（③） 8月・料金改定 12月・雀宮町簡易水道を上水道に連絡②	3月・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正	3月・市農業協同組合発足（9農協合併） 11月・市制70周年記念式及び記念祭を挙行
昭和42年	1月・宇都宮市水道事業の設置等に関する条例を制定 ・水道事業管理者を設置、初代管理者に水道部長 中森重一が任命される。（水道事業経営の形態が確立） ・山本淨水場内配水池1池築造工事完工② 3月・第2期拡張事業完了② 4月・雀宮町簡易水道事業を廃止し、上水道事業に包含 ・検針係、漏水防止係を新設 9月・労働協約を締結 ・八幡山に増圧ポンプを新設	3月・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正	2月・足利銀行本店が宇都宮市に移転 4月・市長に小池嘉子が就任
昭和43年	1月・今市淨水場に薬品注入設備を新築 8月・第3期拡張事業起工式を举行（於白沢水源地場内）③ 11月・自沢ポンプ井2井築造工事完了③	3月・今市淨水場に薬品注入設備を新築 8月・第3期拡張事業起工式を举行（於白沢水源地場内）③	4月・東警察署新足、宇都宮警察署と改称 ・オリオン通りで初の歩行者天国
昭和44年	1月・自井水源の補水井築造工事完了③ 2月・第1・2号水源井築造工事完了③ 3月・山本淨水場の薬品注入設備新築 4月・自沢送配水ポンプ室築造工事完了③ 5月・第1・2号水源井取水ポンプ室築造工事、及びアルカリ剤注入設備工事完了③ 6月・塩素滅菌設備工事完了③ 7月・送水開始③	12月・受益者負担金に関する条例を公布	・駅東区画整理事業起工式
昭和45年	～第4期拡張事業の諸調査実施（44～45年度）④～		3月・日本万国博覧会が開催される。 4月・宇都宮市花「さつき」制定 10月・国勢調査 ・宇都宮の人口30万人をこえる。 ・清原工業団地の造成はじまる。
昭和46年	1月・利根川水系の水質保全を目的に、利根川水系水道事業管理業者連絡協議会設立 4月・機構改革実施、「水道局」と改称。業務課を営業課、工務課を給水課と改称し、新設の建設課・出納室とあわせて3課1室制とした。 9月・第3・4号水源井築造工事完了③ 10月・今市淨水場沈砂池築造工事完了 12月・水質汚濁防止法制定（46年6月施行）	4月・機構改革、都市開発部に下水道課を設置 6月・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正 ・受益者負担金に関する条例の一部改正 10月・受益者負担金に関する条例の一部改正	3月・日本万国博覧会が開催される。 4月・宇都宮市花「さつき」制定 10月・国勢調査 ・宇都宮の人口30万人をこえる。 ・清原工業団地の造成はじまる。
	2月・河内町と上水道供給条件等に関する協定締結③ 3月・大谷簡易水道陸上認可③ 4月・第4期拡張事業認可④ 10月・料金改定 ・水道加入金制度を新設 ・料金調定事務等の電算化（委託）	3月・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正 11月・終末処理場増設工事着手	4月・名誉市民第1号に佐藤和三郎氏

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
昭和47年	<p>3月・第5・6号水源井築造工事完了③ 4月・大谷町簡易水道を廃止③ 5月・河内町稚見坂・岡本地区に上水道を給水開始③ 6月・白沢水源自家発電設備工事完了③ 7月・山本浄水場淨化槽新設 8月・上下水道料金計算及び作表を電算化 9月・自沢水源地付近砂利採取事件</p> <p>3月・石那田配水池内配水池2池築造工事完了③ 5月・石那田配水場建築施設工事完了③ ・第7号水源井、第3・4号水源用補水井築造工事完了③</p> <p>10月・石那田配水場より富屋配水区に給水開始③ 2月・白沢配水池2池築造工事完了③ 4月・白沢配水池から市内へ給水開始③ 11月・宝木ポンプ場施設の引継ぎを受ける。</p>	<p>4月・機構改革、土木部に下水道課を設置 6月・下水道条例の一部改正 ・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正 8月・田川第2処理場用地を屋板町地内に取得</p> <p>4月・機構改革、下水道部を新設。業務課、工事課の二課を設置 7月・終未処理場増設工事完了</p>	<p>4月・市章・市旗さまる。 ・地下道の出現 11月・東北道縦貫自動車道路、岩槻一宇都宮間開通</p> <p>・瑞穂野田地造成に着手</p>
昭和48年	<p>3月・石那田配水場内配水池2池築造工事完了③ 5月・石那田配水場建築施設工事完了③ ・第3期拡張事業変更認可③ 5月・第7号水源井、第3・4号水源用補水井築造工事完了③</p>	<p>4月・機構改革、下水道部を新設。業務課、工事課の二課を設置 7月・終未処理場増設工事完了</p>	
昭和49年	<p>10月・石那田配水場より富屋配水区に給水開始③ 2月・白沢配水池2池築造工事完了③ 4月・白沢配水池から市内へ給水開始③ 11月・宝木ポンプ場施設の引継ぎを受ける。</p>	<p>3月・ポンプ場用地を今宮二丁目、鶴田町地内に取得 11月・田川第2処理場第1期工事着手</p>	
昭和50年	<p>12月・松田新田浄水場各池築造第1期工事に着手④ 3月・料金徴収方法を毎月徴収制度から隔月徴収制度 4月・高間木取水堰築造地点地図調査工事完了④ ・営業課から総務部門を分化、総務課を新設 10月・料金改定 12月・松田新田浄水場各池築造第1期工事完了④ 1月・水資源に関する宇都宮市・河内町の覚書 3月・松田新田浄水場浄水池2池築造工事完了④ 4月・松田新田浄水場排泥水処理施設築造工事完了④ 6月・営業課営業係を営業第1係、検針係を営業第2係に改称 6月・水道局庁舎増築 12月・水質汚濁防止法改正</p>	<p>3月・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正 ・料金徴収方法を毎月徴収制度から隔月徴収制度 3月・営業課工事完了④ 10月・料金改定 12月・松田新田浄水場各池築造第1期工事完了④ 1月・水資源に関する宇都宮市・河内町の覚書 3月・松田新田浄水場浄水池2池築造工事完了④ 4月・松田新田浄水場排泥水処理施設築造工事完了④ 6月・営業課営業係を営業第1係、検針係を営業第2係に改称 6月・水道局庁舎増築 12月・メータ一試験場新築 ・利根川水系及び西鬼怒川における水利使用に関する河川法第23・24・26条の許可について建設大臣の認可おりる。④</p>	<p>6月・市制80周年を記念し、「ふるさと宮まつり」を開催 10月・中央卸売市場開設</p> <p>6月・市制80周年記念式典 11月・市制80周年記念式典 12月・日光一宇都宮道路が開通</p>
昭和51年	<p>1月・水資源に関する宇都宮市・河内町の覚書 3月・松田新田浄水場浄水池2池築造工事完了④ 4月・松田新田浄水場排泥水処理施設築造工事完了④ 6月・営業課営業係を営業第1係、検針係を営業第2係に改称 6月・水道局庁舎増築 12月・メータ一試験場新築 ・利根川水系及び西鬼怒川における水利使用に関する河川法第23・24・26条の許可について建設大臣の認可おりる。④</p>	<p>3月・下水道条例の一部改正（下水道使用料関係） ・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正</p>	<p>8月・市制80周年を記念し、「ふるさと宮まつり」を開催 11月・市制80周年記念式典 12月・日光一宇都宮道路が開通</p>
昭和52年	<p>3月・高間木取水堰及び取水隧道築造工事に着手④ 8月・今市浄水場汚泥処理施設築造工事完了④ 10月・高間木取水堰及び取水隧道築造工事完了④</p>	<p>3月・下水道条例の一部改正（除害施設関係） ・工業団地排水処理施設管理条例を公布</p>	
昭和53年	<p>2月・第8号水源井築造（自井）③ 3月・高間木取水場沈砂池築造工事完了④ 4月・第2代水道事業管理者に中山甲一が就任 ・総務課から経理部門を分課、経理課を新設 9月・高間木取水場取水操作設備工事・管理事務所新築 ・設備等工事が完了、同中央管理本館を新築④ 11月・松田新田浄水場排水分離設備・ポンプ設備・薬品注入 12月・水源地調査を開始⑤</p>	<p>4月・機構改革、下水道部に業務課、施設課、工事課の三課を設置 6月・川田処理場（川田第2処理場）による下水処理の開始</p>	<p>6月・新消防官舎業務開始</p>
昭和54年	<p>1月・松田新田浄水場落成式を挙行（一部通水開始）④ 6月・口座振替MT交換を実施 ・日本モンサント社の上河内村西芦沼（白沢水源上流）における農薬試験圃場設立計画について情報入手 8月・松田新田浄水場配水池2池築造工事に着手④ 11月・料金改定、水道メーターの使用料を廃止 用途別から口径別へ料金変更</p>		<p>4月・宇都宮市森林公園オーブン ・市長に増山道保が就任 6月・河内清掃工場落成</p>

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
昭和55年	<p>2月・松田新田浄水場各池築造第2期工事に着手④ ・河内町と簡易水道事業施設及び財産を宇都宮市に移管するための協定を締結</p> <p>4月・上田原及び立伏簡易水道事業が河内町から宇都宮市に移管される。 ・富業興業所を雀宮営業所に改称、事務の充実を図る。</p> <p>・経理課出納係を廃止し、経理係と資材管理係を新設</p>	<p>3月・水洗便所改造費金算付条例の一部改正 ・受益者負担金に関する条例の一部改正（第3負担区）</p>	<p>3月・宇都宮市体育館完成記念式典 4月・宇都宮市民臺章の公布 9月・栃の葉国体（第35回国体）夏季大会 10月・国勢調査 ・栃の葉国体秋季大会 ・第16回全国身体障害者スポーツ大会</p>
昭和56年	<p>2月・松田新田浄水場各池築造第2期工事完了④ 3月・松田新田浄水場排水処理設備第2期工事、淨水設備第2期工事、及び配水池築造工事完了④ ・第10号水源井、第7・10号補水井築造工事完了（白沢）③ ・上・下水道料金の一本化徵収の実施 ・オンライン化による検針台帳の廃止 ・OCR帳票による収納済込の実施 ・第3期拡張事業計画の全用地買収契約が55年度末に完了③</p> <p>6月・宇都宮市・川口市・前橋市・水戸市の四市により「水道災事相互応援に関する覚書」調印、相互応援協定を締結。同日より実施。</p> <p>・日本モンサント社、農業試験圃場建設計画を事実上断念</p>	<p>9月・下水道条例の一部改正（下水道使用料関係、水道局に徵収委託）</p>	<p>7月・市立図書館開館</p>
昭和57年	<p>2月・第9号水源井築造工事完了（白沢）③ 3月・第10号井取水ポンプ設備工事完了③ 4月・水道料金及び加入金を改定 5月・水道災害相互応援協定4市連会議開催、水道災害相互応援市連絡協議会を開催 ・水道企業債償還（企業債台帳）を電算化 9月・第1回水道災事相互応援訓練開催（於川口市） 10月・第9号補水井築造工事完了③ 12月・第9号井取水ポンプ設備工事完了③ ・第9号井取水ポンプ設備工事完了③</p>	<p>・日本モンサント社、農業試験圃場建設計画を事実上断念</p>	<p>2月・ニュージーランドのマヌカウ市と姉妹都市提携調印 6月・東北新幹線開業</p>
昭和58年	<p>3月・市内公立小学校4年生に「マー君の冒険」（社会科副読本）を配布</p> <p>・第3期拡張事業完了③</p> <p>4月・配水課配水第3係所管の小規模施設を整理統合、配水係として配水第2係を廃止 ・配水課配水水質係を水質試験室と改称 配水課所管の松田新田・白沢・山本・今市の各浄水場と給水課所管のメータ一試験場に場長を配置 ・市内公立小学校4年生担当教員を対象に施設めぐり開催（以後毎年実施） 11月・第2回水道災事相互応援訓練開催（於宇都宮市）</p>	<p>・「災害時における相互援助に関する協定」</p>	<p>6月・「災害時における相互援助に関する協定」 調印（宇都宮・水戸・千葉・浦和）</p>
昭和59年	<p>3月・宝井水源地補水井築造工事完了④ 4月・第5期拡張事業認可、上田原簡易水道廃止⑤ ・総務課に企画財政係を新設。経理課・建設課用地係を総務課に統合。資材管理係は経理係に統合。 ・川治ダム供用開始</p>	<p>3月・下水道条例の一部改正（下水道使用料関係） 4月・機構改革、下水道部に業務課、施設課、工事課、河川課の四課を設置</p>	<p>4月・市民栄養賞第1号に渡辺貞夫氏 5月・「宇都宮テクノボリス」地域指定をうける。 7月・「84どちぎ博」を開催（～9月） 9月・中国チハル（齐鲁哈爾）市と友好都市提携調印 ・宇都宮市の人口40万人をこえる。</p>

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
昭和60年	1月・板戸配水場用地買収⑤ 3月・高間木取水場汚砂池吸砂設備工事完了④ 4月・第4期拡張工事完了④ 5月・宇都宮の水が「おいしい水研究会」の「水道水のおいしい都市」32市の中1つに選ばれる。 ・集金制の廃止 ・鬼怒水道用供水供事業に関する協定締結 ・近代水道10選に今市浄水場が選ばれる。	7月・受益者負担金に関する条例の一部改正 10月・金川の本格的改修が始まる。	4月・福祉タクシー制度整足 6月・中央卸売市場開設10周年記念式典を举行 7月・国鉄宇都宮駅開業10周年を迎える。 10月・国勢調査 11月・住民基本台帳オンライン化 ・40万都市への提言「明日を創る」発刊する。
昭和61年	3月・宇都宮市水道通水70周年を迎える。 ・「うつのみやの水」雑誌発行 4月・第3代水道事業管理者に木村邦次が就任 6月・通水70周年記念並びに水道週間キャラーンを盛 大裡に行う。 9月・通水70周年記念給水タンク車(2t)納車 10月・第5回水道災害相互応援訓練開催(於水戸市) 11月・石井資材置場管理事務所完成 12月・災害用資材倉庫(岩曽町地内国鉄高架下)供用開始する。	6月・受益者負担金に関する条例の一部改正(第4負担区) 12月・田川特環処理区(大谷分区)の処理開始	2月・第3次総合計画答申する。 3月・帝京大学建設基本協定に調印 4月・市の木、緑推奨木制定 7月・衆議院、参議院議員総選挙 9月・新市庁舎落成 10月・新市庁舎開院式を行う。 11月・公文書公開制度スタート
昭和62年	2月・東部ニュータウン専用水道施設の移管に関する 協定書の調印式を行う。 ・決算事務用(固定資産台帳など)パソコンを総務課 経理係に導入 5月・水道災害相互応援四市連絡協議会開催 6~8月・利根川水系混水のため高間木取水場において最高 30%の取水制限 10月・宇都宮テクノボリス地域通水開始⑤ (板戸配水場給水開始) 11月・今市浄水場 ・第6回水道災害相互応援訓練開催(於宇都宮市)	4月・水洗便所改造資金貸付条例の一部改正 12月・下水道条例の一部改正(下水道使用料関係)	3月・明治90周年記念式典を举行 4月・宇都宮市民の日式典 5月・シンボルロード完成 10月・官メーラード制度開始 11月・宇都宮市民の日制定記念「ほどつけまつり」開催
昭和63年	2月・ニュー富士見への分水契約締結及び分水開始 3月・宇都宮市水道局雀宮営業所廃止 4月・検針業務・未収金整理業務の法人委託 5月・第39回全国水道研究発表会開催(於宇都宮市) 6月・第1回女性团体水道施設見学会開催 7月・グリーンヒル増圧所移管(USK(株)より) 8月・財政3ヵ年計画策定 12月・山本浄水場新配水ポンプ室完成⑤	6月・日本下水道協会副会長として増山市長が就任	7月・清原球場・清原体育館落成 9月・食と緑の博覧会開会
平成元年	1月・今市浄水場旧管理機器修繕終る。 ・豊郷ニュータウン上水道事業への分水契約締結 3月・上河内村との分水契約締結 4月・配水管整備事業に着手 (事業年度~10年、事業費59億円) ・水道料金に消費税転稼 8月・水道資料館開館	3月・受益者負担金に関する条例の一部改正(第5負担区) 4月・水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給に 関する要綱を適用 12月・田川特環処理区(富屋分区)の供用開始	1月・年号が平成に改められる。 ・宇都宮コンベンションビューロー設立 ・オルレアン市訪問團来宇 4月・老人福祉センターすこやか荘オープ 5月・全国市長会関東支部総会開催 7月・参議院議員選挙 8月・オルレアン市と姉妹都市提携調印 10月・奄京地区市民センターローラー落成式
平成2年	2月・水道料金等の電算処理システムの変更 3月・山本浄水場新配水池完成⑤ 4月・第4代水道事業管理者に螺良恭一が就任 8月・宇都宮市西部高台地区通水開始 (下荒針配水場通水開始) ・第1回親子水道水源地見学会と魚のつかみ取り開催	6月・日本下水道協会副会長として増山市長が再任 8月・水緑景観モデル事業着手(平出1号幹線)	4月・名球会スポーツフェア開催 5月・特別養護老人ホームの原苑デイサービス セシターオーブン 8月・世界選手権自転車競技大会ロード競技 開催(~9/2) 10月・国勢調査 ・市保健センター落成式

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
平成3年	2月・山本浄水場新管渠完成⑤ 4月・民間集合住宅の各戸換針・各戸グラフを設置 7月・水質試験室に高速液体クロマトグラフを設置 9月・第10回水道災害相互応援訓練開催（於宇都宮市） 11月・栗山村（水源地）のふるさと事業「かっぽ太祭」を後援 「宇都宮市上水道基本計画」を策定	12月・下水道条例の一部改正（消費税関係）	3月・うつのみや遺跡の広場開園記念式典 ・清原、篠井地区市民センター落成式 4月・大相撲宇都宮場所開催 5月・91宇都宮国際サーカス開催 ・カラット使用禁止区域地区に指定 6月・市総合福祉センターオープシン ・タンチヨウシル二世誕生 10月・全国自治会連合会大会開催
平成4年	7月・山本配水区設定作業実施 7～10月・宇都宮市水道料金審議会設置 11月・ステンレス鋼管技術講習会実施	3月・受益者負担金に関する条例の一部改正（第6負担区） 4月・機構改革、下水道部に下水管理課、下水道建設第1 6月・下水道条例等の一部改正（下水道使用料関係） ・日本下水道協会副会長として増山市長が再任	2月・文化のまちづくり全国大会開催 ・テレビア構想の都市に指定 4月・宇都宮フルテレビが放送開始 ・瑞穂野地区市民センター落成式 7月・アメリカのタルサ市と姉妹都市調印 8月・世界アート&ガーデン選手権大会開催 10月・全国史跡整備市町村協議会大会開催
平成5年	3月・第1回新小学4年生親子水道施設見学会開催 4月・隅水对策課を設置 ・戸祭配水場高架水槽建設に着手⑤ ・水道料金を改定 6月・水道モニターを設置 ・水道間で松田新田浄水場を一日開放 ・第61回日本水道協会関東地方支部総会開催 （於鬼怒川） 10月・白沢配水場、新配水池完成⑤	3月・受益者負担金に関する条例の一部改正（第6負担区） 4月・機構改革、下水道部に下水管理課、下水道建設第1 6月・市役所に外国人相談窓口を設置 7月・鬼怒川河川敷に鬼怒ふれあいビーチ 一部オープン 10月・'93ジャパンカップサイクルロードレース大会開催	6月・市役所に外国人相談窓口を設置 7月・鬼怒川河川敷に鬼怒ふれあいビーチ 一部オープン 10月・'93ジャパンカップサイクルロードレース大会開催
平成6年	3月・豊郷台の水道施設移管を採用 ・第1回板戸配水区変更（受水量6,000→12,000） 3月・第6期水道拡張事業認可⑥ 4月・第5代水道事業管理者に伊澤貞夫が就任 ・第6期水道拡張事業着手⑥ ・石那田配水場無人化 7～8月・利根川水系利根川のため高間木取水場において量高20%の取水制限 （於豊郷台水道施設管）	3月・田川特環処理区（豊郷分区）の供用開始 ・第1回板戸配水区変更（受水量6,000→12,000） 3月・第2回板戸配水区変更（受水量12,000→19,000） 6月・水道ペネル展示会、水道なんでも相談所開設 （市役所1階市民ホール） 11月・日本水道協会関東支部実務協議会開催 （於藤原町）	4月・宝木出張所移転 5月・第43回利根川水系連合水防演習 8月・全日本アルティメット選手権大会開催 10月・ごみ袋の半透明化実施 ・'94ジャパンカップサイクルロードレース大会開催 11月・市スケートセントサーパーーン
平成7年	1～2月・阪神・淡路大震災の被災地への支援活動 （於伊丹市及び西富市） 3月・第2回板戸配水区変更（受水量12,000→19,000） 6月・水道ペネル展示会、水道なんでも相談所開設 （市役所1階市民ホール） 11月・日本水道協会開東支部実務協議会開催 （清原球場ほか）	1月・水緑景観モデル事業着手（駒生川4～1号幹線） （於伊丹市及び西富市） 7月・鶴の宮地域下水処理施設が公共下水道に接続 9月・受益者負担金に関する条例の一部改正（第9負担区）	8月・イタリアのピエトラサンタ市と文化友好 都市提携調印 10月・国民文化祭開催 ・'95ジャパンカップサイクルロードレース大会開催
平成8年	3月・宇都宮市水道通水80周年を迎える。 ・通水80周年記念一日水道局長 ・第3回板戸配水区変更（受水量19,000→23,000） 4月・財務会計ネットワークシステム稼働 6月・通水80周年記念ボスター・標語展、水道なんでも 相談所（市役所1階市民ホール） 7～10月・宇都宮市水道料金審議会設置 （清原球場ほか） 9月・第1回宇都宮市・栗山村児童間交流会実施 11月・戸祭配水場高架水槽通水式 12月・宇都宮市一般廃棄物最終処分場・青葉台団地・陽	3月・田川特環処理区（屋板分区）の供用開始 ・西川田ポンプ場供用開始 ・受益者負担金に関する条例の一部改正（第8負担区） ・下水道条例等の一部改正（下水道使用料関係） 7月・鶴の宮地域下水処理施設が公共下水道に接続 9月・受益者負担金に関する条例の一部改正（第9負担区）	4月・中核市移行 ・市制100周年 ・平和都市宣言 ・豊郷地区市民センターオープシン 6月・うつのみや平成記念子どものもり・ 冒險活動センターオープシン 7月・鬼怒ふれあいビーチオープシン 9月・市農林公園ろまんちく村オーパン ・福祉都市宣言 10月・日本女性会議、'96うつのみや開催 ・96ワールドカップサイクルロードレース大会開催

年号	水道のありゆみ	下水道のありゆみ	宇都宮のできごと
平成9年	2月・口座振替（振替）の実施 3月・第4回板戸配水区変更 (受水量23,000→28,000)	3月・下水道条例等の一部改正（消費税関係）	3月・旧篠原家住宅公開 ・宇都宮美術館開館 4月・富屋地区市民センターオープン 10月・篠井ニユータウン分譲開始 ・97ジャパンカーフサイクルロードレース大会開催 ・南地区学習等併用施設（南公民館）オープン
平成10年	4月・第6代水道事業管理者に猪瀬光男が就任 ・水道料金を改定（平均改定率20.67%） 6月・3階建で建物への直結給水開始 10月・富士見が丘団地水道施設移管 4月・ハンディーミナルによる水道メータ一検針システム稼働 ・水道法改正に伴い、公認工事店制度から指定工事店制度に変更 ・日本水道協会関東地方支部表彰審査委員会開催 （於：藤原町）	11月・第4次総合計画決定 2月・市インターネットホームページ開設 3月・新保健所オープン 10月・自動交換機（住民票の写し、印鑑登録証明書、外国人登録証明書）導入 ・98ジャパンカーフサイクルロードレース大会開催	
平成11年	8月・栃木県北部集中豪雨（災害救助法適用）により、日本水道協会栃木県支部として給水復旧支援を実施 (於：那須町、矢板市、烏山町) 9月・金融機関法人契約（宇都宮市内に本・支店のある金融機関の国内全店舗での納付、口座扱いを開鎖 12月・宇都宮市管工事組合（給水課内事務所）閉鎖 3月・水需要予測を見直す。 4月・支給材料制度を廃止し請求負担制度に移行 ・給水課メーター試験場を廃止し、メーター管理業務を営業課計算係へ移行 ・指定給水接置工事事業者の指定等取扱い事務を終業集落排水処理設置使用料の徴収事務受託 （6月徵収分から） 6月・篠井配水区給水開始 12月・第1回指定給水装置工事事業者講習会開催 3月・水源開発施設整備事業（湯西川ダム建設事業参画）の再評価を実施 ・第6期水道拡張事業変更⑥	4月・下水道事業に地方公営企業法の財務規定等を適用 ・宇都宮市下水道事業の設置等に関する条例の公布 ・宇宙事業会計規則を制定 ・機構改革、企業出納員を設置。収入役が行う事務以外の事務を行う。 ・下水道管理課に経理係を設置 12月・下水道条例等の一部改正（手数料関係） 4月・下水道事業者講習会開催 ・給水課メーター試験場を廃止し、メーター管理業務を営業課計算係へ移行 ・指定給水接置工事事業者の指定等取扱い事務を終業集落排水処理設置使用料の徴収事務受託 （6月徵収分から） 6月・宝木市管住宅地域下水処理施設が公共下水道に接続 ・下水道条例等の一部改正（ダイオキシン類対策特別措置法の施行に伴う改正） 4月・宇都宮市排水設備指定工事店の指定等に関する規則の一部改正（（財）栃木県下水道公社を（財）栃木県建設総合技術センターに改める等） ・下水道建設第1課と下水道建設第2課を統合し下水道建設課を設置 4月・宝木市管工事事業開始 ・老朽鉄管（河内町）水道設施管 8月・広報用ペットボトルウォーター「うつのみや泉水」を8,000本製作。各種イベントで配布 9～11月・第17回全国都市緑化どちぎフェア「マロニエどちぎ緑化祭2000」に延べ10日間出展	3月・地域振興券交付 4月・とちぎテレビ開局 ・外部監査制度導入 ・市消防発足50周年 ・市長に福田富一が就任 6月・市インターネットホームページ情報FAX送信サービス開始 9月・市役所本庁窓口業務（一部）の延長 （午後7時まで） 10月・99ジャパンカーフサイクルロードレース大会開催 2月・戸籍事務のコンピュータ化 3月・旧篠原家住宅が国の重要文化財に。 4月・地方分権一括法施行 ・介護保険制度開始 ・障害者を対象に市の全施設を原則無料化 ・小学校一年生の35人以上学級に ・20歳の投票立会制度開始 ・市政モニターを設置 ・情報公開条例及び個人情報保護条例の施行 7月・北関東自動車道の開通 9～11月・第17回全国都市緑化どちぎフェアの開催 10月・隣接6市町での住民票・戸籍謄抄本の相互交付開始 ・00ジャパンカーフサイクルロードレース大会開催 12月・ウエルカム21inうつのみやの開催
平成12年	4月・第7代水道事業管理者に福富一裕が就任。 ・水道加入金取扱要綱の一部変更 ・給水装置材料としてボリエチレン二層管を追加指定。 5月・宝木団地（河内町）水道設施管 8月・広報用ペットボトルウォーター「うつのみや泉水」を8,000本製作。各種イベントで配布 9～11月・コンビニエンスストアでの水道料金等の収納取扱いを開設	3月・宝木市管住宅地域下水処理施設が公共下水道に接続 ・水洗便所改造資金融資あつせん及び利子補給に関する要綱の廃止 4月・清原台中継ポンプ場供用開始 ・公共下水道接続工事資金融資あつせん及び利子補給に関する要綱を適用 6月・宇都宮市下水道使用料等審議会規則の一節改正 ・受益者負担金に関する条例の一部改正 9月・受益者負担金に関する条例の一部改正（第10負担区） 11月・下水道条例施行規則の一部改正（ディスボーザ排水処理システムの追加）	3月・東部ニユータウン南团地域下水処理施設が公共下水道に接続 ・水洗便所改造資金融資あつせん及び利子補給に関する要綱の廃止 4月・清原台中継ポンプ場供用開始 ・公共下水道接続工事資金融資あつせん及び利子補給に関する要綱を適用 8月・市茂原健康交流センター「蝶寿コ・デ・ランネ」オープン 10月・「宇都宮市環境基本条例」施行 ・01ジャパンカーフサイクルロードレース大会開催 12月・市本庁前において「ISO14001」を認証取得
平成13年	1月・戸祭配水場内の震災対策用貯水池築造工事完了③ 5月・局ホームページをリニューアルオープン 7月・第69回日本水道協会関東支部総会開催 （於：宇都宮） 10月・コンビニエンスストアでの水道料金等の収納取扱いを開設 12月・水道料金審議会を設置	3月・東部ニユータウン南团地域下水処理施設が公共下水道に接続 ・水洗便所改造資金融資あつせん及び利子補給に関する要綱の廃止 4月・清原台中継ポンプ場供用開始 ・公共下水道接続工事資金融資あつせん及び利子補給に関する要綱を適用 9月・受益者負担金に関する条例の一部改正（第10負担区） 11月・下水道条例施行規則の一部改正（ディスボーザ排水処理システムの追加）	3月・クリーンパーク茂原オープン 4月・環境学習センターオープン ・ペットボトル分別回収開始 8月・市茂原健康交流センター「蝶寿コ・デ・ランネ」オープン 10月・「宇都宮市環境基本条例」施行 ・01ジャパンカーフサイクルロードレース大会開催 12月・市本庁前において「ISO14001」を認証取得

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のみ
平成14年	1月・板戸配水場応急給水観点整備工事完了⑥ 2月・栃木県企業庁との「鬼怒水道供給事業に関する協定書」を改定、締結 4月・検満メーターの取替業務を業者請負持ちに移行 ・水道料金を改定（平均改定率△1.82%） ・高間木取水場を松田新田浄水場への一体管理へ移行 7月・新里配水区給水開始 10月・水道事業懇話会を開設	1月・宇都宮市下水道条例の一斉改正（水管規制対象物質の追加） 4月・下水道受益者負担金の口座振替による納付制度が ・下水道建設課計係の廃止・住民票 ・宇都宮市下水道資源化工場本格稼動 9月・宇都宮テクノセンター地区の一部供用開始 10月・宇都宮市下水道資源化工場本格稼動	4月・平石、姿川、櫛川地区の生涯学習センター及び出張所が、それぞれ地区市民センターとしてスタート 8月・住民基本台帳のネットワーク化により、住民票コード通知票を全世界に送付 10月・02ジャンカツブサイクルロードレース大会開催 2月・デマンドバス実験運行開始
	1月・下荒金配水場応急給水拠点整備工事完了⑥ 3月・水需要予測の見直し ・船製給水管取り替え工事が完了	3月・栃木県エコスマグ有効利用促進指針策定 5月・日本下水道協会関東地方支部総会開催 （於 宇都宮市）	4月・市立教育研究所が宇都宮市教育センターに名称変更。完成披露会 6月・宇都宮地域合併協議会を設置 7月・東谷・中島地区一部供用開始
	4月・水道法改正に伴い、貯水槽水道設置者に対する 指導、助言等を開始 ・船レスマーターを導入 ・管埋めマーク（舗設・布設等）購入において、 単価契約・メーカー直渡方式を導入 6月・貯水槽水道への戸別訪問調査開始 11月・日本水道協会関東地方支部実務協議会開催 （於 宇都宮市）	9月・受益者負担金の一部改正 （第1.1負担区） 12月・宇都宮市下水道条例の一部改正 （占用料関係）	8月・「みや書き部債」（宇都宮城址債）を発行 10月・「みや書き部債」（宇都宮城址債）を発行 10月・03ジャンカツブサイクルロードレース大会開催 10月・03ジャンカツブサイクルロードレース大会開催
	2月・瑞穂野忘流給水所整備工事完了⑥ 3月・今市導水管布設替工事完了⑥ 3月・第6期水道拡張事業再変更⑥	4月・上下水道の事業と組織を一元化。「宇都宮市上下水道局」が誕生。初代上下水道事業管理者に今井利男が就任。 10月・上下水道局新庁舎が河原町に移転開所 ・上下水道料金システムを再構築し、独自システム として本稼動 ・利根川水系鬼怒川暫定豊水水利権取得 10月～11月 ・新潟県中越地震により、日本水道協会砺木県支部 として、給水復旧支援を実施（於 小千谷市） 11月・宝井水源休止	4月・一元化に伴い、地域下水処理施設及び工業団地 排水処理施設をクリーンセンターへ移管 5月・日本下水道事業団評議員に福田市長が就任 10月・上下水道局新庁舎が河原町に移転開所 ・上下水道料金システムを再構築し、独自システム として本稼動
	4月	4月・一元化に伴い、地域下水処理施設及び工業団地 排水処理施設をクリーンセンターへ移管 5月・日本下水道事業団評議員に福田市長が就任 10月・上下水道局新庁舎が河原町に移転開所 ・上下水道料金システムを再構築し、独自システム として本稼動	4月・大谷觀光推進基本計画策定 ・宇都宮市地域福祉計画策定 8月・世界と日本の新交通（LRT）展開催 10月・環境2004宇都宮開催 ・男女共同参画推進フェスティバル開催 11月・うつみや城址まつり2004開催 ・第19回桟木科学・技術シンポジウム2004開催 ・世界エイズデー2004 in 宇都宮開催 ・市長に佐藤栄一が就任
	10月・上下水道局新庁舎が河原町に移転開所 ・上下水道料金システムを再構築し、独自システム として本稼動 ・利根川水系鬼怒川暫定豊水水利権取得 10月～11月 ・新潟県中越地震により、日本水道協会砺木県支部 として、給水復旧支援を実施（於 小千谷市） 11月・宝井水源休止	4月・一元化に伴い、地域下水処理施設及び工業団地 排水処理施設をクリーンセンターへ移管 5月・日本下水道事業団評議員に福田市長が就任 10月・上下水道局新庁舎が河原町に移転開所 ・上下水道料金の毎月納付制度開始	4月・宇都宮の歴史と文化財ホームページ開設 12月・第21回宇都宮市健康まつり開催 3月・飛山城史跡公園の開園記念事業開催 9月・うつのみやへづくりビジョンを策定 10月・環境2005宇都宮開催 ・男女共同参画推進フェスティバル開催 ・花と緑のフェスティバルうつのみや2005開催 11月・うつのみや城址まつり2005開催 ・第20回桟木科学・技術シンポジウム2005開催 ・世界エイズデー2005 in 宇都宮開催
平成17年	2月・松田新田浄水場においてISO9001を認証取得 3月・白沢取水井ポンプ設備等更新工事 （4号、6号完了）⑥ ・第6期水道拡張事業変更認可⑥ ・開栓・休止等電話受付業務を外部委託し、 「お客様受付センター」を開設 4月・上下水道料金の毎月納付制度開始 6月・検針票への民間広告掲載を開始	2月・受益者負担金システムを再構築し、独自 システムとして本稼動 3月・開栓・休止等電話受付業務を外部委託し、 「お客様受付センター」を開設 ・合流式下水道緊急改善計画策定 4月・上下水道料金の毎月納付制度開始	2月・第21回宇都宮市健康まつり開催 3月・飛山城史跡公園の開園記念事業開催 9月・うつのみやへづくりビジョンを策定 10月・環境2005宇都宮開催 ・男女共同参画推進フェスティバル開催 ・花と緑のフェスティバルうつのみや2005開催 11月・うつのみや城址まつり2005開催 ・第20回桟木科学・技術シンポジウム2005開催 ・世界エイズデー2005 in 宇都宮開催
	3月・白沢取水井ポンプ設備等更新工事 （7号、8号、9号、10号完了）⑥ ・松田新田浄水場ろ過池改造工事 （11号、12号完了）⑥	4月・機構改革により、「工事受付センター」を開設	2月・都市観光フォーラムin宇都宮開催 3月・きよはら飛山まつり開催 4月・市制110周年記念式典開催 5月・大谷の御止山と越路岩が国指定名勝に認定
	4月	4月・松田新田浄水場配水池築造工事に着手	9月・環境2006宇都宮開催 10月・花と緑のフェスティバル宇都宮2006開催
	9月・松田新田浄水場配水池築造工事に着手		10月・06ジャンカツブサイクルロードレース大会開催

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
平成19年	<p>3月・白沢取水井ポンプ設備等更新工事 (1号、2号、3号完了)⑥</p> <p>・松田新田浄水場ろ過池改造成工事 (5号、6号完了)⑥</p> <p>・白沢浄水場配水池築造に伴う用地取得</p> <p>・市町合併により上河内町の簡易水道事業を統合する。</p> <p>4月・農業集落排水処理施設使用料徴収事務の一部を追加委託</p> <p>・水道料金改定</p> <p>6月・個別需給水契約制度開始</p> <p>7月・新潟県中越地震により、日本水道協会砺木県支部として、応急復旧支援を実施（於：柏崎市）</p> <p>8月・白沢浄水場配水池及び管理棟築造工事に着手</p> <p>9月・口座振替割引制度開始</p> <p>10月・白沢浄水場施設更新工事に着手</p>	<p>3月・下水処理場の名称改編により、「水再生センター」に統一 ・受益者負担金に関する条例の一部改正 (第12負担区)</p> <p>3月・宇都宮市美術館会館10周年記念展開催</p> <p>3月・宇都宮城址公園がオープン</p> <p>3月・合併記念式典開催</p> <p>8月・第4回もつたいない全国大会inうつのみや開催</p> <p>11月・第2回うつのみや食育フェア開催</p>	<p>2月・宇都宮市自治基本条例シンポジウム開催</p> <p>3月・第5次総合計画策定</p> <p>10月・第3回うつのみや食育フェア開催</p> <p>11月・ミヤ・ジャズイン2008、宇都宮餃子まつり2008</p>
平成20年	<p>2月・開栓・休止（現地踏査）等業務委託を開始</p> <p>3月・松田新田浄水場ろ過池改造成工事（4号完了）⑥</p> <p>・松田新田浄水場配水池築造工事完了⑥</p> <p>・松田新田浄水場太陽光発電設備完成</p> <p>4月・第2代上下水道事業管理者に津田利幸が就任</p> <p>11月・水質管理室水道GLP認定取得</p>	<p>3月・老朽管渠改築更新計画（下水道長寿命化計画）策定</p>	<p>2月・宇都宮市自治基本条例シンポジウム開催</p> <p>3月・第5次総合計画策定</p> <p>10月・ミヤ・ジャズイン2008、宇都宮餃子まつり2008</p>
平成21年	<p>3月・松田新田浄水場ろ過池改造成工事（9・10号完了）⑥</p> <p>・白沢浄水場配水池及び管理棟築造工事完了⑥</p> <p>5月・松田新田浄水場耐震化一次診断実施</p> <p>10月・白沢浄水場施設更新にともなう供用開始</p> <p>12月・今市送水管小水力発電設備運転開始（第3減圧所）</p>	<p>4月・下河原・川田水再生センターにおいて、包括的維持管理業務委託を実施</p>	<p>5月・リンク橋木ブレックスがBLJで初優勝</p> <p>10月・宮サイクルステーションオープニング</p> <p>・10ジャパンカップクリテリウム開催</p> <p>・国勢調査</p>
平成22年	<p>3月・松田新田浄水場太陽光発電設備完成</p> <p>・北部応急給水所（白瀬浄水場内）整備工事完了⑥</p> <p>4月・水道料金統一（上河内地域）</p> <p>8月・松田新田浄水場耐震化二次診断実施</p> <p>10月・松田新田浄水場次重塗装注入施設完成</p>	<p>4月・下水道使用料統一（上河内地域・河内地域）</p>	<p>5月・東日本大震災発生</p>
平成23年	<p>3月・松田新田浄水場逆洗高架水槽築造工事完了⑥</p> <p>・宇都宮市水安全計画策定</p>	<p>4月・新生活排水処理事業の一元化により、「生活排水課」を新設</p>	<p>3月・東日本大震災発生</p>
	<p>4月・新JIS基準のメータ導入</p> <p>9月・高間木取水場耐震化二次診断実施</p> <p>11月・湯西川ダム試験湛水開始</p>	<p>4月・井戸使用者の排水量認定基準の変更</p>	<p>4月・オリオン通りにおける魅力ある空間創出の取組</p>
平成24年	<p>3月・松田新田浄水場原水流調整弁整備工事完了⑥</p> <p>6月・高間木取水場耐震化二次診断実施</p> <p>・松田新田浄水場排水処理施設耐震化二次診断実施</p> <p>7月・配水管理センター中央コントロールシステム整備工事着手（H24～H25年度継続）⑥</p>	<p>2月・さつき園地地域下水処理施設を公共下水道に接続</p> <p>4月・下河原、川田水再生センター包括的維持管理業務委託 第2期開始</p> <p>10月・第2期事業宇都宮市下水道長寿命化計画（田川第1処理区）策定</p>	<p>4月・オリオン通りにおける魅力ある空間創出の取組</p> <p>9月・市防災計画修正の取組</p> <p>10月・WELCOMクリティウムの開催</p>
平成25年	<p>7月・富間木取水場接合弁防護施設（下部工）整備工事完了</p> <p>7月・松田新田浄水場排水処理電気設備更新工事</p> <p>8月・松田新田浄水場排水処理機械設備更新工事</p> <p>工事着手（H25～H27年度継続）</p>	<p>3月・「宇都宮市川田水再生センター長寿命化計画」策定</p>	<p>5月・宇都宮市文化会館改修に関する取組開始</p> <p>10月・WELCOMクリティウムの開催</p>

年号	水道のあゆみ	下水道のあゆみ	宇都宮のできごと
平成26年	3月・配水管修理センター中央コントロールシステム整備 工事完了⑥ 9月・松田新田淨水場受変電設備等更新工事 工事着手(H26～H27年度継続)	3月・合流式下水道緊急改善事業工事完了 ・「宇都宮市公共下水道雨水整備計画改定計画」策定	5月・プロスボンツームと連携した都市魅力発信事業の実施 ・オリンピック等国際的イベントに開催する取組の開始
平成27年	3月・「宇都宮市水道事業アセットマネジメント推進基本 計画」策定 11月・松田新田淨水場受変電設備等更新工事完了	3月・「宇都宮市下水道事業ストックマネジメント推進基本 計画」策定	8月・北関東中核都市連携体制の構築 10月・WELOCOMクリテリウムの開催 ・「ネットワーク型コンバクションティ形成ビジョン」策定 3月・「市中心市街地活性化基本計画」策定 9月・関東・東北豪雨発生 10月・「宇都宮市人口ビジョン」策定 ・「宇都宮市ひと・まち・しごと総合戦略」策定 ・「宇都宮市ひと・まち・しごと開催 ・「WELOCOMクリテリウム公交通用網形成計画」の策定
平成28年	3月・「宇都宮市水道施設再構築基本構想」策定 ・松田新田淨水場中央管理棟耐震化工事完了 ・松田新田淨水場排水処理電気設備更新工事完了 ・松田新田淨水場排水分離機械設備更新工事完了 6月 11月・松田新田淨水場導水管耐震化工事着手	3月・「宇都宮市下水道アクションプラン」策定 11月・松田新田淨水場導水管耐震化工事着手	11月・「芳賀宇都宮東部地域公共交通用網形成計画」の策定 3月・河内地域自治センター新ターニュアルオーブン 4月・市制120周年 7月・2016 FIBA3×3ワールドツアーラーうちのみやマスターズの開催 10月・オリオン通りにおけるオープントーナメントカフェ社会実験の実施 ・2016ジャパンカップサイクリードレースの開催
平成29年	3月 7月 8月 11月 12月	3月・「宇都宮市下水道アクションプラン」策定 11月・グリーンタウン地域下水道50周年史発刊 11月・語辯淨水場膜ろ過設備耐震化工事完了⑤ 8月・白沢淨水場紫外線殺菌機器設置設備整備工事着手 (H29～H31継続) ⑥	3月・「宇都宮市国土強韧化地域計画」策定 ・市町合併10周年 7月・2017 FIBA3×3ワールドツアーラーうちのみやマスターズの開催 10月・2017ジャパンカップサイクリードレースの開催 3月・「第6次宇都宮市総合計画」策定 4月・餃子通りオーブン 5月・「大谷石文化」が日本遺産として認定 6月・LRT事業の着工 7月・FIBA3×3ワールドツアーラーうちのみやマスターズ2018の開催 ・LRT車両デザインの決定 10月・2018ジャパンカップサイクリードレースの開催 12月・2018宇都宮シクロクロスの開催
平成30年	2月 3月 5月 7月 11月 12月	2月・松田新田淨水場濃縮槽耐震化工事完了 3月・松田新田淨水場濃縮槽掩蔽機器設置更新工事完了 ・松田新田淨水場除塵機器設備更新工事完了 5月・高間木取水場除塵機器設備更新工事完了 7月・松田新田淨水場沈澱池傾斜板設備等更新工事着手 ・松田新田淨水場沈澱池耐震化工事着手	3月・「宇都宮市下水道施設改築・更新計画」策定 11月・「宇都宮市公共下水道雨水整備改定計画後期計画」発足 3月・「宇都宮市公共下水道雨水対策強化推進チーム」発足 5月・年号が令和に改められる 10月・2019ジャパンカップサイクリードレースの開催 ・台風19号に伴う集中豪雨による被害発生 11月・FIBA3×3ワールドツアーラーうちのみやファイナル2019の開催 12月・2019宇都宮シクロクロスの開催
平成31年 令和元年	3月 7月 11月 12月	3月・「宇都宮市水道施設更新・長寿命化基本計画」策定 7月・松田新田淨水場ろ過池原水弁等更新工事 工事着手(R1～R3継続)	3月・「宇都宮市下水道施設耐震化工事完了⑥ 11月・「宇都宮市公共下水道雨水整備改定計画後期計画」策定 3月・「宇都宮市公共下水道雨水対策強化推進チーム」発足 5月・年号が令和に改められる 10月・2019ジャパンカップサイクリードレースの開催 ・台風19号に伴う集中豪雨による被害発生 11月・FIBA3×3ワールドツアーラーうちのみやファイナル2019の開催 12月・2019宇都宮シクロクロスの開催
令和2年	3月 11月 12月 1月 3月	2月・白沢淨水場紫外線処理施設整備工事完了⑥ 3月・第6期水道拡張事業完了⑥ 9月・松田新田淨水場排水池掩蔽機器設備等更新工事完了 3月・松田新田淨水場沈澱池耐震化工事完了	3月・「総合的な治水・雨水対策の基本方針」策定・公表 (雨水対策強化推進チーム策定) 12月・川田水再生センターにて生活排水汚泥等受入施設建設工事完了 1月・川田水再生センターにて生活排水汚泥一体処理の開始 3月・「宇都宮市下水道施設耐震化工事計画」策定 2月・「宇都宮市人口ビジョン」改訂 ・「第2期宇都宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定 10月・オリオンスクエアがリニューアルオーブン 2月・徳次郎とくじらの名称が復活
令和3年	3月 9月 11月	3月・「宇都宮市下水道施設耐震化工事計画」策定 9月・松田新田淨水場排水池掩蔽機器設備等更新工事完了	5月・FIBA3×3ワールドツアーラーうちのみやオーブナー2022の開催 11月・宇都宮駅東口交流拠点施設（ライトキュー宇都宮・ 宮みらいライトヒル）オープning
令和4年	3月 11月 3月	3月・「宇都宮市下水道施設耐震化工事計画」策定 生活排水事業が地方公営企業法を全部適用し、下水道事業と一元化	3月・「第6次宇都宮市総合計画改定基本計画」策定
令和5年			

令和 4 年度版

事業年報

(水道・下水道・生活排水処理事業)

(令和 3 年度の状況)

令和 4 年 8 月 発行
発 行 宇都宮市上下水道局
編 集 経 営 企 画 課

おいしい水と澄んだ川
未来に届ける宮の水



宇都宮市上下水道局マスコットキャラクター
水道ぼうや